残渣・廃棄物の処理方法

残渣・廃棄物は全て資源物置場・廃棄物置場で一時保管後、以下のとおり処理する。

残渣・廃棄物等	新給食センターでの処理方法
米飯・パン・麺	・25L ポリバケツ（※）に入れ、市が委託する業者が毎日回収してNPO法人が堆肥化する。
丸食缶・角食缶に入った料理	・厨芥脱水後、25L ポリバケツ（※）に入れ、市が委託する業者が毎日回収してNPO法人が堆肥化する。
調理中に発生した野菜くず等	・厨芥脱水後、25L ポリバケツ（※）に入れ、市が委託する業者が毎日回収してNPO法人が堆肥化する。
デザートのカップ・ストロー・袋・串・飲むヨーグルト・ドレッシングのボトル等	・センターに返却されたものは、市が委託する業者が毎日回収する。
ダンボール	・食材納品時と学校からの返却分のダンボールは、市が契約する業者が週２回回収する。（売払い） ・令和５年度回収量：熊谷 23,780kg
廃油	・ドラム缶（市契約業者が用意）に入れ、市が契約する業者が月２回程度回収する。(売払い) ・令和５年度回収量:熊谷9,774L、江南1,709L
産業廃棄物	・金属くず（一斗缶等)、廃プラスチック類、ガラスくず等、市が契約する業者が月１回程度回収する。

※　ポリバケツはNPO法人との契約により１日25個まで。超過分はポリ袋に入れておき、市が委託する業者が一般廃棄物と一緒に毎日回収する。